

## 歴史(中世ヨーロッパと宗教改革)

ヨーロッパでは、古代のローマ帝国がほろびたあと、キリスト教会(ビザンツ帝国と結びついた①\_\_\_\_\_と②\_\_\_\_\_を中心にした③\_\_\_\_\_ )が人々の精神的な支えとなった。また、アラビア半島と西アジアを中心に④\_\_\_\_\_教が広がった。そして、④\_\_\_\_\_勢力によって聖地⑤\_\_\_\_\_がうばわれたため、ヨーロッパの王や貴族が⑥\_\_\_\_\_を編成した。その後、ギリシャやローマの古代文明を学びなおし、人間らしい生き方を求める動き(⑦\_\_\_\_\_ )がさかんになり、それにより⑧\_\_\_\_\_、活版印刷術、⑨\_\_\_\_\_が実用化された。また、16世紀はじめに大聖堂を改築するために⑩\_\_\_\_\_を売り出すと、聖書の教えに立ち返ろうとする宗教家の⑪\_\_\_\_\_や⑫\_\_\_\_\_が⑬\_\_\_\_\_を始め、彼らは⑭\_\_\_\_\_と呼ばれた。ちなみに⑮\_\_\_\_\_内部から立て直しをしようとしたのが⑯\_\_\_\_\_会。

